

高知県感染症発生動向調査（月報）

2010年3月

高知県感染症情報センター
 高知県衛生研究所
 TEL:088-821-4961 FAX:088-825-2869
<http://www.kenkou.med.pref.kochi.lg.jp/eiken/>
 E-mail : kansen@ken4.pref.kochi.jp

全国情報

第9週(3月1日～)から第12週(～3月28日)までの4週間に報告の多かった疾患は表1の通りである。

3月の上位6疾患の合計は62.43で2月82.40の約3/4に減少した。感染性胃腸炎(2月1位)は第4週14.31が最高値で、以後僅かずつ減少していたが第12週は比較的大きく減少している。第3～9週までは過去10年間で最も多く、第10週以降は3位あたりである。水痘(同4位)は2月の約1.2倍に増加し、第1～8週は過去10年間で最も少なく、3月は平均程度に復した。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(同3位)はほぼ同数、流行性耳下腺炎(同6位)は約1.3倍に増加、RSウイルス感染症(同5位)は半減、突発性発疹(同7位)はほぼ同数である。インフルエンザ(同2位)は8位1.92(1月の19%)に後退し、過去10年間では最も少ない。

表1 各週定点当たり報告数(全国)

病名	第9週	第10週	第11週	第12週
感染性胃腸炎	11.48	10.73	10.06	7.56
水痘	1.67	1.69	1.87	1.70
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.76	1.77	1.61	1.22
流行性耳下腺炎	1.09	1.15	1.15	1.15
RSウイルス感染症	1.00	0.78	0.59	0.36
突発性発疹	0.54	0.52	0.51	0.47

県内情報

1. 全国との対比(定点当たり報告数)

高知県の3月上位6疾患の合計は49.55で2月86.65の57%に減少し、全国3月62.43の約8割と少ない。感染性胃腸炎(2月1位)は、第8週以降は毎週全国よりも少なく第12週は6.37に減少している。水痘(同4位)は全国と同様に1.3倍に増加した。RSウイルス感染症(同2位)は2月の36%に減少しているが全国よりもかなり多い。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(同5位)は2月とほぼ同数で、全国の約40%と少ない。突発性発疹(同6位)は2月1.17と驚くほど変化なく、全国も変動が少ないため常に全国よりも少ない。マイコプラズマ肺炎(同8位 0.57)が上位6疾患に入ることは稀であり、全国は9位1.54である。流行性耳下腺炎は高知県では7位0.52であり、全国の1/9と少ない。

表2 地区別・疾患別定点当たり報告数(第9～12週)

地区発生順位	全 国	高 知 県
1	感染性胃腸炎 39.83	感染性胃腸炎 35.23
2	水痘 6.93	水痘 5.17
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 6.36	RSウイルス感染症 4.67
4	流行性耳下腺炎 4.54	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 2.60
5	RSウイルス感染症 2.73	突発性発疹 1.16
6	突発性発疹 2.04	マイコプラズマ肺炎 0.72

2. 全体の傾向

麻しんと風しんは報告なし。

新型インフルエンザは終息し、第2波の流行は全国的にもみられていない。大流行していた感染性胃腸炎とRSウイルス感染症はピークを越え減少に転じている。咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、水痘、突発性発疹、流行性耳下腺炎、流行性角結膜炎などは少なく、全国と同様の傾向を示す疾患とそうでない疾患がある。衛生研究所の検査技術が向上し、百日咳、マイコプラズマに加えてHuman metapneumovirusやHuman bocavirusが検出されるようになった。

3. 主な疾患の発生状況

1) インフルエンザ

報告数18名（2月 278名）。過去10年間では最も少なく、次に少ない2004年3月875名と比較しても極端に少ない。ウイルスはAH1pdmが2件検出された。

2) 咽頭結膜熱

報告数8名（2月 3名）。6か月連続1桁の少ない報告数が続いている。これは2002年10月～3月以来のことである。ウイルスはAdenovirus 5型が1件検出された。

3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

報告数78名（2月 86名）。2桁の少ない報告数が8か月連続した。*Streptococcus pyogenes* T-1、T-4を各1件検出。

4) 感染性胃腸炎

報告数1,057名（2月 1,800名）。2月の約6割に減少。ウイルスは、Norovirus GⅡ21件、GⅠ2件、Rotavirus groupA 1件、Sapovirus 2件、Adenovirus 40/41 1件、細菌は、*Campylobacter jejuni* 2件、*Staphylococcus aureus* 1件が検出された。

5) 水痘

報告数155名（2月 118名）。高知県では過去10年間の同じ月と比較すると4か月連続で最も少ない。全国では昨年11月から続いていた過去10年間の最低を3月に脱した。

6) 手足口病

報告数9名（2月 5名）。3か月連続1桁はこの時期にしばしばみられ、まだ増加傾向はみられていない。

7) 伝染性紅斑

報告数10名（2月 5名）。昨年4月以来の2桁であるが、07年の大流行後、非流行期が続いている。

8) 突発性発疹

報告数35名（2月 35名）。3か月連続で過去10年間の同月と比較して最も少なく、グラフからは年々減少傾向がみられ、この傾向は全国も同様である。

9) 百日咳

報告数4名（2月 4名）。4名は中程度の報告数である。百日咳菌は検出されなかった。

10) ヘルパンギーナ

報告数4名（2月 3名）。例年通り少ない報告数が続いている。

11) 流行性耳下腺炎

報告数16名（2月 11名）。過去10年間では先月に次いで少なく、1月以降非常に少ない報告数が続いている。全国は過去10年間では中程度の報告数である。

12) RSウイルス感染症

報告数140名（2月 387名）。定点当たり報告数は、第9週1.77、第10週1.60、第11週1.00、12週0.30と減少し、特に第12週は大きく減少している。今シーズンの報告数は過去5年間で最も多く、全国でも過去8年間で最も多い。RS A型が1件検出された。

13) 流行性角結膜炎

報告数1名（2月 3名）。08年10月以降、1桁の少ない報告数であり、全国も同様に少ない。

14) マイコプラズマ肺炎（基幹定点の報告疾患）

報告数5名（2月 4名）。通常の報告数である。LAMP法で検出された5件のうち、百日咳の臨床診断検体から2件検出されている。

基幹定点の月報疾患

15) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

報告数42名（2月 25名）。かなり増加しているが変動の範囲内である。

16) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

報告数6名（2月 22名）。大きく減少しているが、数か月1桁で推移することもある。

高知県感染症発生動向調査部会

会長 吉川 清志

高知県における全数報告疾患（平成11年4月～平成22年4月19日現在）

類型	病名	報告年												総計
		11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	
2	結核									131	149	163	44	487
	計									131	149	163	44	487
3	コレラ	1					1							2
	パラチフス	2												2
	細菌性赤痢	11	4	2		3	1	2	2					25
	腸チフス		1						1					2
	腸管出血性大腸菌感染症	11	8	18	15	2	10	9	3	25	4	19	1	125
計	25	13	20	15	5	12	11	6	25	4	19	1	156	
4	A型肝炎	3	5	3	2	4	2	1	4	1			1	26
	Q熱	1	1	2				1						5
	オウム病			1		1								2
	つつが虫病		9	5	2	4	5	6	7	2	5	4	1	50
	マラリア								2					2
	レジオネラ症		2		1		1				9	7		20
	日本紅斑熱	15	3	14	7	14	13	10	3	1	6	6		92
	日本脳炎	1	1	1					1			1		5
	レプトスピラ症											1		1
	計	20	21	26	12	23	21	18	17	4	20	19	2	203
5	アメーバ赤痢		2	2	2	1	2	2	2	1		3		17
	ウイルス性肝炎	11	4	3	5	2	2	3	5	5	4	3	2	49
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	1	4		4	3	3		6		1	1	24
	ジアルジア症		1	2	1						1			5
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症			1							1			2
	急性脳炎								1	1	2	5	1	10
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			1	1	1				1		1		5
	後天性免疫不全症候群	2		2		2	4	2	3	6	3	3		27
	髄膜炎菌性髄膜炎									1				1
	破傷風		3	2	2	1		1	1	2	3	1		16
	梅毒	2	3	4	4	12	9	6	27	6	5	5		83
	麻しん										5			5
	風しん										1	1		2
計	16	14	21	15	23	20	17	39	29	25	23	4	246	
新型	新型インフルエンザ											67		67
	計											67		67
総計		61	48	67	42	51	53	46	62	189	198	291	51	1159

高知県における月別全数報告疾患（平成22年1月1日～平成22年4月19日現在）

類型	病名	報告月				総計
		1	2	3	4	
2	結核	12	10	16	6	44
	計	12	10	16	6	44
3	腸管出血性大腸菌感染症			1		1
	計			1		1
4	A型肝炎		1			1
	つつが虫病	1				1
計	1	1			2	
5	ウイルス性肝炎			2		2
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1				1
	急性脳炎	1				1
計	2		2		4	
総計		15	11	19	6	51

定点名	医療圏 疾病名	安芸 医療圏	中央医療圏			高幡 医療圏	幡多 医療圏	計	前月	前年同月
			中央東	高知市	中央西					
内科・ 小児科	インフルエンザ	0	8	5	2	0	3	18	278	2,852
小児科	咽頭結膜熱		1	2		4	1	8	3	8
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎		13	42	12	3	8	78	86	168
	感染性胃腸炎	103	197	443	135	40	139	1,057	1,800	604
	水痘	1	32	65	24	8	25	155	118	161
	手足口病			7	2			9	5	6
	伝染性紅斑		1	9				10	5	4
	突発性発疹	1	3	16	4	3	8	35	35	57
	百日咳			2			2	4	4	6
	ヘルパンギーナ			1	1			2	4	3
	流行性耳下腺炎	1		5	1	2	7	16	11	244
	RSウイルス感染症	2	20	75	17	6	20	140	387	6
	アフター性口内炎			7	1		1	9	1	10
眼科	急性出血性結膜炎								1	
	流行性角結膜炎			1				1	3	3
STD	性器クラミジア感染症						2	2		1
	性器ヘルペスウイルス 感染症									
	尖圭コンジローマ									
	淋菌感染症								1	2
基幹	細菌性髄膜炎			2				2		1
	無菌性髄膜炎								1	1
	マイコプラズマ肺炎			4			1	5	4	3
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)			1				1		2
	メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		2	36			4	42	25	50
	ペニシリン耐性肺炎 球菌感染症			6				6	22	12
	薬剤耐性緑膿菌 感染症									
計		108	277	729	199	68	221	1,602	2,793	4,204
前月		177	369	1,310	292	197	448			
前年同月		281	801	1,892	507	375	348			
小児科定点数		2	7	11	3	2	5			

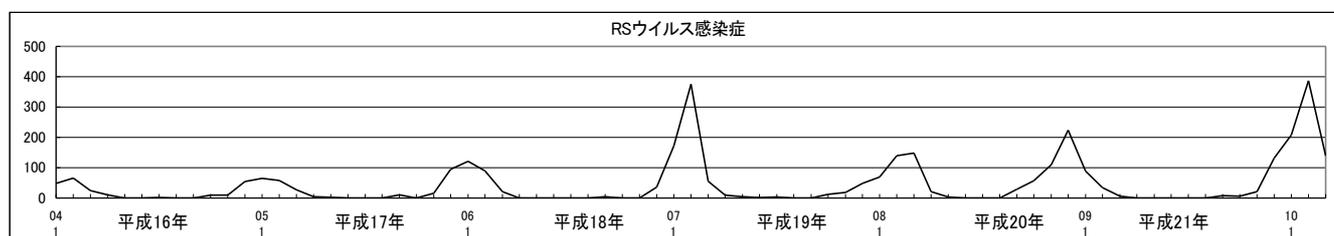
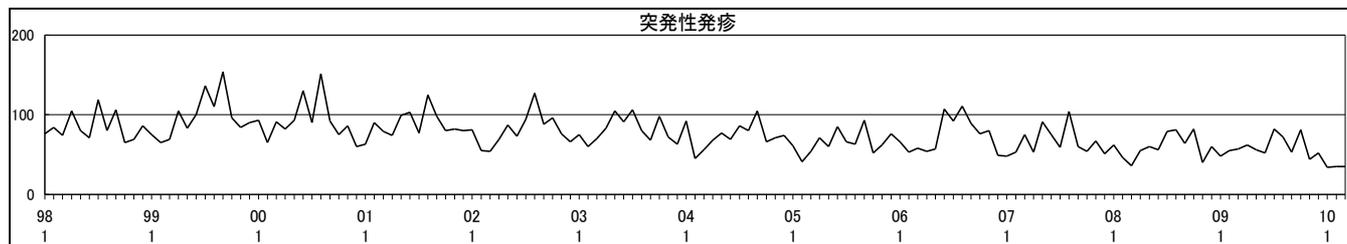
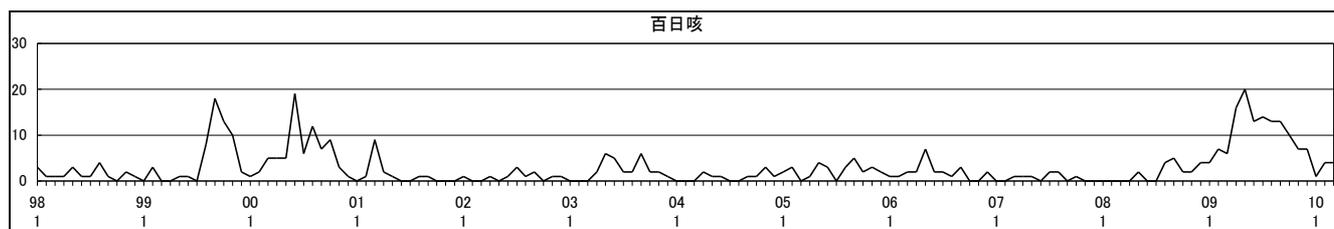
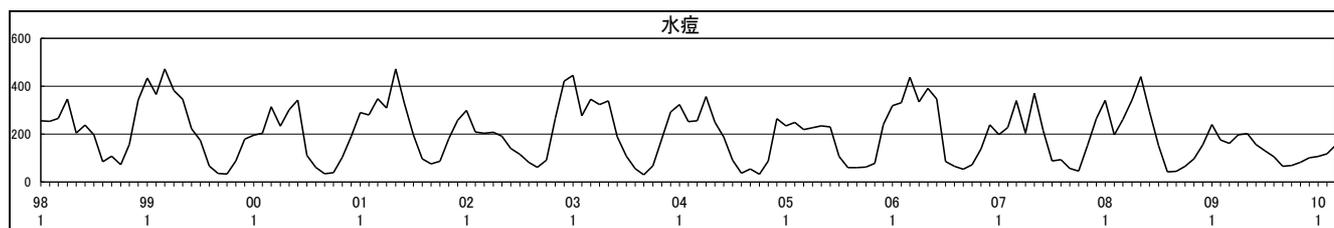
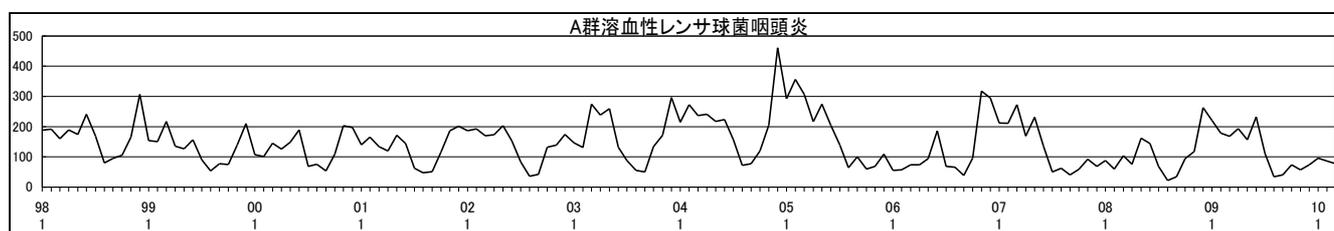
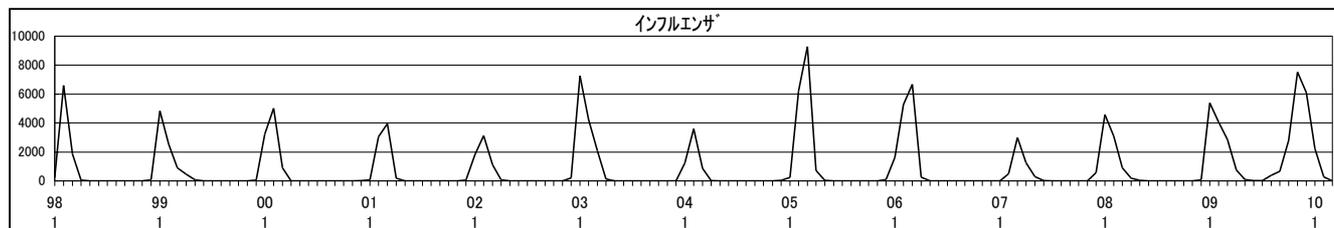
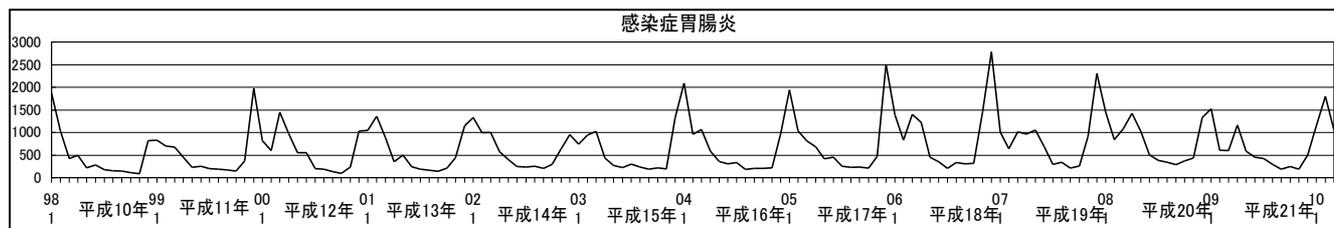
2010年

3月

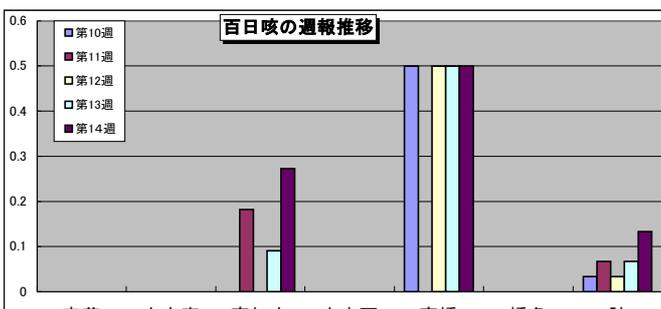
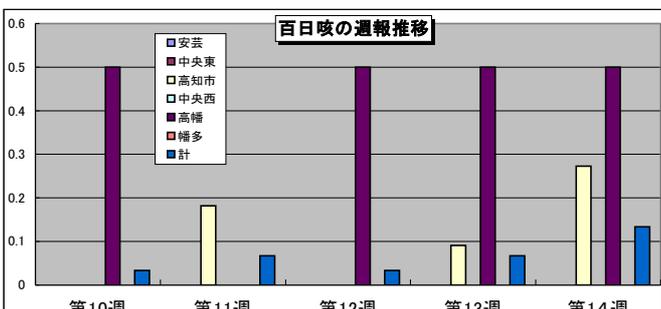
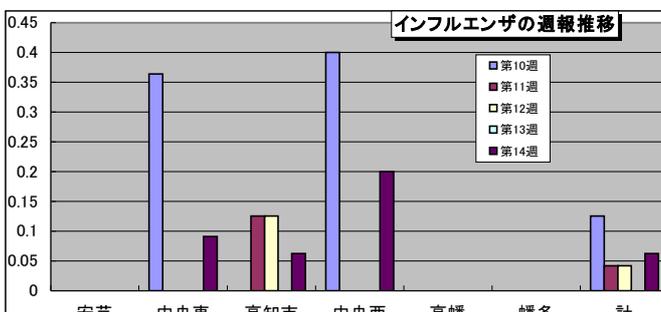
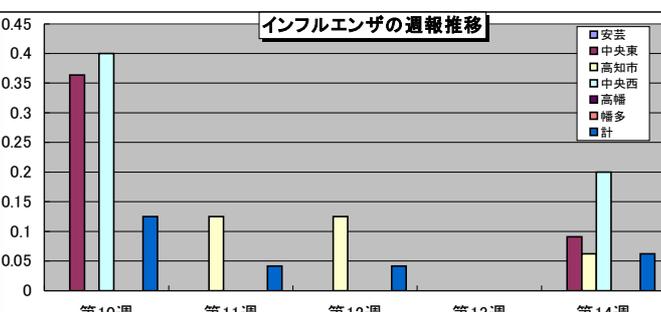
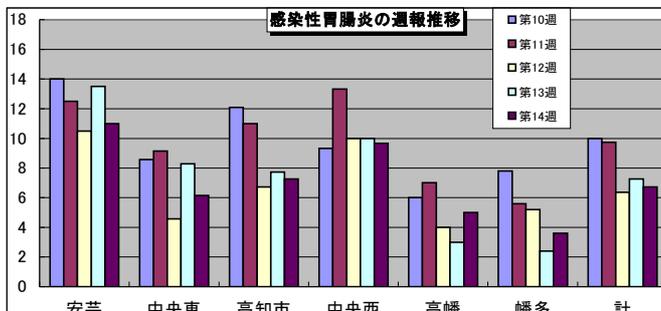
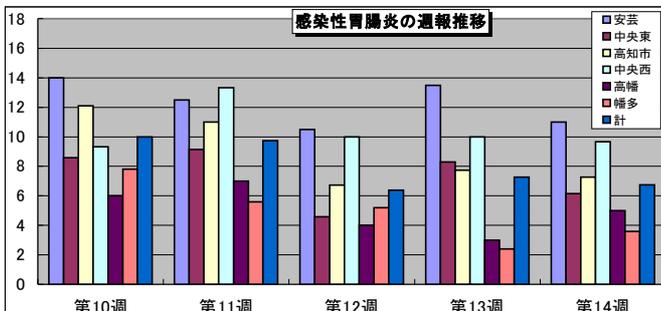
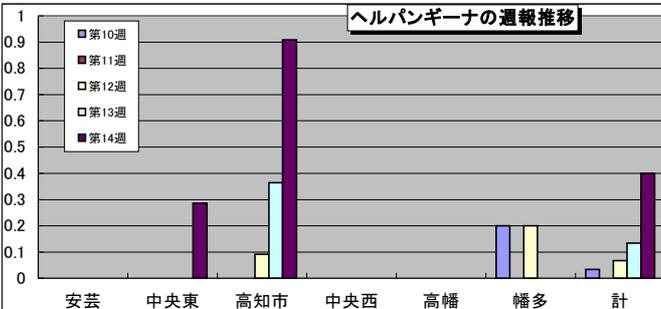
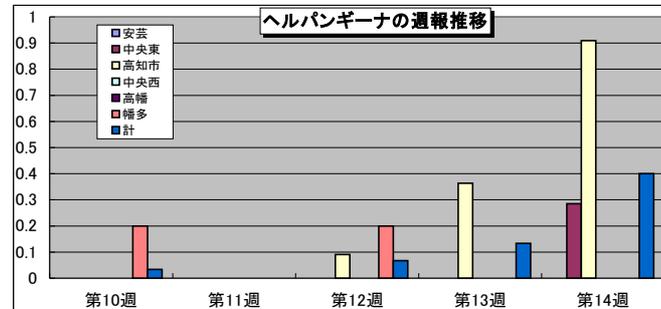
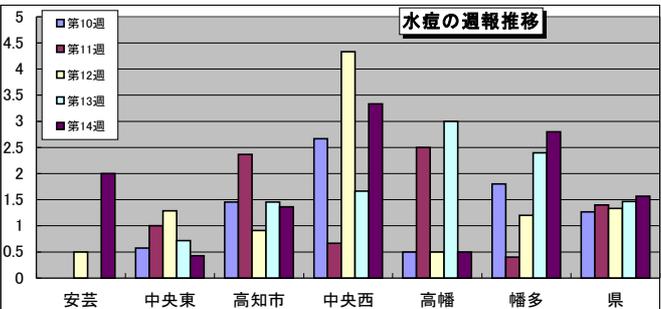
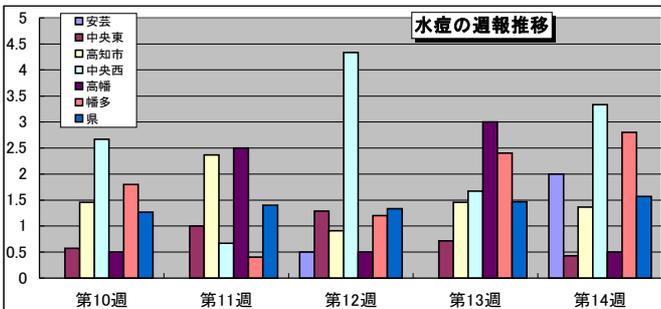
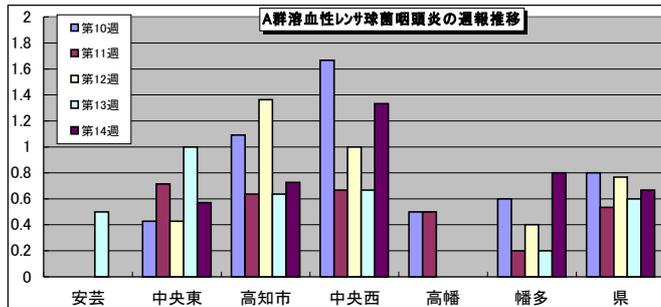
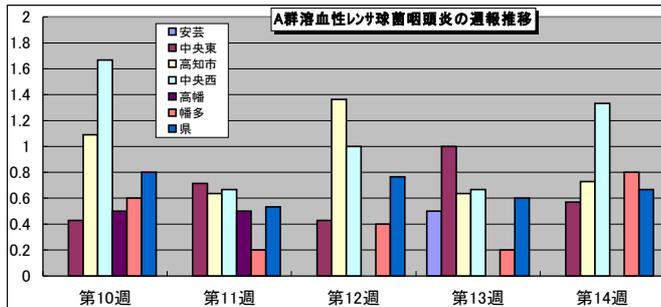
定点当たりの人数

定点名	医療圏 疾病名	安芸 医療圏	中央医療圏			高幡 医療圏	幡多 医療圏	計	前月	前年同月
			中央東	高知市	中央西					
内科・ 小児科	インフルエンザ		0.73	0.31	0.40		0.38	0.38	5.79	59.42
小児科	咽頭結膜熱		0.14	0.18		2.00	0.20	0.27	0.10	0.27
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎		1.86	3.82	4.00	1.50	1.60	2.60	2.87	5.60
	感染性胃腸炎	51.50	28.14	40.27	45.00	20.00	27.80	35.23	60.00	20.13
	水痘	0.50	4.57	5.91	8.00	4.00	5.00	5.17	3.93	5.37
	手足口病			0.64	0.67			0.30	0.17	0.20
	伝染性紅斑		0.14	0.82				0.33	0.17	0.13
	突発性発疹	0.50	0.43	1.45	1.33	1.50	1.60	1.17	1.17	1.90
	百日咳			0.18		1.00		0.13	0.13	0.20
	ヘルパンギーナ			0.09	0.33		0.40	0.13	0.10	0.10
	流行性耳下腺炎	0.50		0.45	0.33	1.00	1.40	0.53	0.37	8.13
	RSウイルス感染症	1.00	2.86	6.82	5.67	3.00	4.00	4.67	12.90	0.20
	アフター性口内炎			0.64	0.33		0.20	0.30	0.03	0.33
眼科	急性出血性結膜炎							0.33		
	流行性角結膜炎			1.00				0.33	1.00	1.00
STD	性器クラミジア感染症						1.00	0.33		0.17
	性器ヘルペスウイルス 感染症									
	尖圭コンジローマ									
	淋菌感染症								0.17	0.33
基幹	細菌性髄膜炎			0.40				0.29		0.14
	無菌性髄膜炎								0.14	0.14
	マイコプラズマ肺炎			0.80			1.00	0.71	0.57	0.43
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)			0.20				0.14		0.29
	メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		2.00	7.20			4.00	6.00	3.57	7.14
	ペニシリン耐性肺炎 球菌感染症			1.20				0.86	3.14	1.71
	薬剤耐性緑膿菌 感染症									
小児科定点分計		54.00	38.87	61.59	66.07	34.00	42.58	51.21	87.73	101.98
前月		83.00	50.42	110.45	93.07	93.75	86.90			
前年同月		98.25	84.16	129.52	127.53	120.00	50.33			

注目される疾患別月別推移



2010年週報推移(定点当たり)



高知県感染症情報（月報）

平成 22年3月

検査情報

ウイルス、細菌の分離状況

3月はウイルス 55件、細菌 26件の搬入があり、そのうちウイルス 31件、細菌 10件の病原体を検出し、また、10～2月に搬入された検体でウイルス 5件を検出した。検出ウイルスの内訳は、Influenza virus AH1pdm 2件、Norovirus G I 2件、Norovirus G II 21件、Sapovirus 2件、Rotavirus group A 1件、Adenovirus 2 1件、Adenovirus 5 1件、Adenovirus 40/41 1件、Coxsackievirus A10 1件、Respiratory syncytial virus (RSV) 2件、Hepatitis A virus (HAV) 1件、Human bocavirus (HBoV) 1件、また、細菌の内訳は *Mycoplasma pneumoniae* 5件、*Campylobacter jejuni* 2件、*Streptococcus pyogenes* 2件、*Staphylococcus aureus* 1件であった。

ウイルス、細菌の分離状況

No.	年齢	性別	臨床診断名	臨床症状	検査材料	採取日	ウイルス、細菌の検出
1	4	女	ヘルパンギーナ	38.7℃、上気道炎、口内炎	咽頭ぬぐい液	10.08	Coxsackievirus A10
2	1	男	感染性胃腸炎	38.0℃、下痢	便	2.15	NorovirusG II
3	11	女	感染性胃腸炎	37.6℃、嘔吐・嘔気、下痢、肝機能炎	便	2.15	Hepatitis A virus (HAV)
4	4	男	咽頭結膜熱	39.4℃、鼻汁	咽頭ぬぐい液	2.13	Adenovirus 2
5	2	女	RSウイルス感染症	38.4℃、咳嗽、下気道炎	咽頭ぬぐい液	2.20	Respiratory syncytial virus (RSV)
6	9	女	インフルエンザ	38.1℃、咳嗽、上気道炎	咽頭ぬぐい液	2.23	Influenza virus A H1pdm
7	1	女	感染性胃腸炎	嘔吐・嘔気、胃腸炎症状	便	2.23	NorovirusG II
8	1	男	感染性胃腸炎	38.9℃、嘔吐、下痢、咳嗽	便	2.23	NorovirusG II
9	3	女	感染性胃腸炎	37.5℃、嘔気、下痢	便	2.26	NorovirusG II
10	10	男	感染性胃腸炎	37.2℃、嘔吐、胃腸炎症状	便	2.27	Rotavirus group A
11	7	女	感染性胃腸炎	38.0℃、嘔吐・嘔気、下痢	便	3.02	NorovirusG II
12	11	男	感染性胃腸炎	38.1℃、腹痛、嘔吐、下痢	便	3.01	NorovirusG II
13	2ヵ月	男	RSV・細気管支肺炎・急性呼吸不全	咳嗽、肺炎、急性呼吸器不全	喀痰	2.24	Respiratory syncytial virus (RSV)
14	1	男	感染性胃腸炎	嘔吐、下痢、下気道炎	便	2.23	NorovirusG II
15	2	男	感染性胃腸炎	37.8℃、下痢、胃腸炎症状	便	2.27	NorovirusG II
16	2	女	RSウイルス感染症	嘔吐	便	2.28	NorovirusG II
17	2	女	RSウイルス感染症	嘔吐	気管内分泌物	2.28	Human bocavirus (HBoV)
18	1	男	感染性胃腸炎	37.2℃、嘔吐、下痢	便	2.26	NorovirusG II
19	2	男	感染性胃腸炎	嘔吐	便	2.24	NorovirusG II
20	2	女	感染性胃腸炎	嘔吐	便	2.27	NorovirusG II
21	3	女	インフルエンザ	38.9℃、下痢、上気道炎、背部痛	鼻腔ぬぐい液	3.03	Influenza virus A H1pdm
22	7	女	感染性胃腸炎	39.6℃、腹痛、嘔吐・嘔気、下痢	便	3.05	NorovirusG II
23	2	女	感染性胃腸炎	37.5℃、嘔吐・嘔気	便	3.06	NorovirusG I + G II
24	4	男	感染性胃腸炎	下痢	便	3.09	NorovirusG II
25	1	女	咽頭結膜熱	39.4℃	咽頭ぬぐい液	3.03	Adenovirus 5
26	2	男	感染性胃腸炎	嘔吐下痢	便	3.06	NorovirusG II
27	1	女	感染性胃腸炎	36.6℃、下痢	便	3.11	Sapovirus
28	5	男	感染性胃腸炎	35.8℃、腹痛、嘔吐、下痢	便	3.11	NorovirusG II
29	6	男	感染性胃腸炎	37.8℃、腹痛	便	3.13	Sapovirus
30	1	女	感染症胃腸炎	腹痛、嘔吐・嘔気、下痢	便	3.17	NorovirusG II
31	11ヵ月	男	感染性胃腸炎	嘔吐・嘔気、胃腸炎症状	便	3.17	NorovirusG II
32	5	男	感染性胃腸炎	36.0℃、嘔吐	便	3.20	NorovirusG I
33	1	男	感染性胃腸炎	37.0℃、腹痛、嘔吐・嘔気、下痢	便	3.24	NorovirusG II
34	1	男	感染性胃腸炎	37.0℃、腹痛、嘔吐・嘔気、下痢	便	3.23	NorovirusG II
35	4	男	感染性胃腸炎	36.2℃、腹痛、下痢	便	3.29	Adenovirus 40/41
36	11	男	感染性胃腸炎	40℃、下痢、血便、軟状便、膿状便	便	2.24	<i>Campylobacter jejuni</i>
37	9	男	感染性胃腸炎	40℃、下痢、腹痛、血便、膿状便	便	2.24	<i>Campylobacter jejuni</i>
38	11	男	感染性胃腸炎	38℃、下痢、嘔吐・嘔気、潜血便、水様便	便	不明	<i>Staphylococcus aureus</i>
39	5	女	マイコプラズマ肺炎	39.3℃、肺炎	咽頭ぬぐい液	2.24	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
40	2ヵ月	男	百日咳	37.6℃、咳嗽、気管支炎	鼻腔ぬぐい液	3.01	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
41	7	男	百日咳	38℃、咳嗽	咽頭ぬぐい液	3.01	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
42	2	男	マイコプラズマ肺炎	41.0℃、咳嗽、肺炎、腹痛	咽頭ぬぐい液	3.02	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
43	5	男	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	無症状	咽頭ぬぐい液	3.04	<i>Streptococcus pyogenes</i> T-4
44	12	女	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	37.8℃、上気道炎、発疹	咽頭ぬぐい液	3.09	<i>Streptococcus pyogenes</i> T-1
45	5	男	急性肺炎	40℃、咳嗽、肺炎	咽頭ぬぐい液	3.17	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>

病原体検出状況

臨床診断名	病原微生物	搬入月			総計
		1	2	3	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	<i>S.pyogenes</i> T-1			1	1
	<i>S.pyogenes</i> T-4		1	1	2
	<i>S.pyogenes</i> T-12	2			2
	計	2	1	2	5
インフルエンザ	AH1pdm	66	28	2	96
	計	66	28	2	96
感染性胃腸炎	Noro	13	20	20	53
	Rota	1		1	2
	Sapo		1	2	3
	Adeno 2	1			1
	Adeno 40/41	3	3	1	7
	Parecho-NT	1			1
	A型肝炎ウイルス(HAV)		1		1
	<i>Campylobacter jejuni</i>	1	1	2	4
	<i>Staphylococcus aureus</i>			1	1
	計	20	26	27	73
咽頭結膜炎	Adeno 2		1		1
	Adeno 5			1	1
	計		1	1	2
百日咳	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	3	2	2	7
	計	3	2	2	7
マイコプラズマ肺炎	<i>Bordetella pertussis</i>		1		1
	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>			2	2
	計		1	2	3
RSウイルス感染症	RS A型		1	1	2
	Noro			1	1
	Human bocavirus (HBoV)			1	1
	計		1	3	4
その他	hMPV		1		1
	RS A型		1		1
	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>			1	1
	計		2	1	3
総計		91	62	40	193